

高津第三地区社協機関紙36号

<発行日>平成28年3月31日

<発行人>高津第三地区社会福祉協議会

会長 斉藤 二郎

川崎市高津区溝口1-6-10

てくのかわさき3階

福祉パルたかつ内

TEL 044-812-5500



社協のマーク

おもしろ

健康のもと

副会長 吉田 豊



社協の活動は面倒なもので感じていたのが最近では楽しくなっている。それは活動に参加している理事さん方の姿に接して感銘を受け感化されたからである。

第三社協の理事さんは、民生・児童委員、保護司、町会から推薦された方々でそれぞれ公務や家業、家庭を抱えながら、笑顔で人々のためになる活動をされている。

私が関係する「会食会いずみ会」では、一人暮らしのお年寄りに二百円会費で料亭のような食事を提供している。六十人から七十人分の献立、調理、配膳、汁器の出し入れは大変な仕事である。綿密な計画と協力の賜物である心のこもったお料理を食べ、楽しくアトラクションに拍手するお年寄りの笑顔は、理事さん方を和ませる。

児童福祉部会では、毎年小学校四年生と保護者たちに「星空ウォッチング」を提供している。今年度は三百人もの人達が、三日月のクレーターと、古典の「枕草子」に「星はすばる」とあるスバル星雲を観察した。望遠鏡はかわさき宙と緑の科学

三つの活動の柱

障がい児者福祉部 宮 腰 正 典

私達、障がい児者福祉部は例年三つの柱を掲げ、活動を展開しております。

その一つ目は六月開催の東京デイズニールランドへの「二日レクリエーション」二つ目は十二月開催の「クリスマス会」



12月5日(土)実施、対象者は家族を含め、18名専修大学ボランティア7名、斉藤二郎会長はじめ部員22名総勢49名、昨年と同じ「こぶら新地」で開催、午前10時より部員の皆さんで、会場の飾り付け等準備、13時より受付を

館の学芸員のお世話になっている。なにしろ夜間のことなので、名札の用意から会場の整理の苦勞も、宇宙の不思議さに眼を輝かす子ども達の姿に心をいやされている。

他人が喜んでくれる活動に参加できることは楽しいことだ。理事さんたちの優しさと、笑顔に接していることは、私にとって励みであり、健康の良薬となっている。

この三つの活動内容を一部紹介いたします。

(一) 一日レクリエーション

6月13日(土)実施、対象者は家族を含め23名、部員9名総勢32名、朝8時15分下野毛8時20分二子より手配のバスに乗り、一路、浦安東京デイズニールへ、往路、交通渋滞があり、到着が若干遅れた。当日天候も良くランド内は混雑、部員は集合場所を確保、参加者全員にて注意事項を話し、個々に自由行動、目的の場所へ散らばる、部員も集合場所にて留守番、付き添いと交代で16時帰宅集合まで、遊ぶ時間が少ないが楽しんでくれたらうか? 帰路は渋滞も無く予定通り、全員無事帰宅

マス会」三つ目は三月開催の「家族交流会」と成ります。どの活動も部員の理解と協力があり、定例化し、内容も充実され、実施されています。

始め、13時30分池田清夫さんの司会で開催する。「川崎の歌姫」桜井純恵さんのクリスマスソングで始まり対象者の方も一緒に歌い和やかに進み、福祉部部長の竹仲密昭さんのマジック、ゲーム、プレゼント交換等で楽しいひと時を、過ごす事が出来ました。又当日、地域のマスコミ「タウンニュース」の記者の方が取材来訪されて写真等撮っていただきました。

(三) 家族交流会
平成27年3月28日(土)実施
近年参加家族の減少が目立つとの反省に立ち、新企画として母狩りを実施、対象者は家族を含め、16名、部員13名、総勢29名の参加でした。

車いす利用が可能な所々と部員の方々が探し、埼玉県入間郡に「苺の里、毛呂山バリアフリー観光いちご園」に行ってきました。

減多に出来ない母狩りの体験に喜んでいただけたいと思います。ただ帰路交通渋滞があり楽しみも半減した事の反省材料が増えました企画、準備には、いろいろな苦勞もありますが、参加者の皆様が、楽しみ喜んでる姿を見ると、それも払拭されます。

今後も、全部員のおもいやりで、三つの活動の柱を継続して、参りたいと思っております。

児童福祉部 星空観察会

東高津小学校PTA会長 鈴木 昭 徳
平成27年12月15日(火)午

後6時から、川崎市立東高津小学校校庭にて、かわさき宙と緑の科学館の学芸員の方々をお招きして四年生の親子を対象に星空観察会を開催いたしました。

私は同校のPTA会長として児童福祉部に所属しておりますが、当校の子どもたち全員が目を輝かせながら楽しそうに星を眺めている姿は本当にうれしく、この企画に大変感謝しております。

当日の朝、どんよりとした曇り空の為、開催が危ぶまれましたが、昼頃から少しだけ晴れ間も出てきたので

斉藤正彦児童福祉部長、東高津小学校と私の三者で協議し、星が見える保証はありませんでしたが、一か八かの賭けで開催を決意し夜に臨みました。

ところが、夜になってまた雲が出てきて、困りましたが、幸い、月が見えたので

斉藤部長の機転を利かせたその場の判断で、急いで月を子どもたちに見せ、その

後学芸員による星のお話、最後に星「スバル」を観察して無事に観察会を終了させることができました。

直前打合せで準備した段取りと大きく異なる、現場対応の連続で関係各位には大変ご迷惑をおかけしましたが、皆さま方のご協力で何とか無事に観察会を終わ

らせることが出来たことを改めて御礼申し上げます。科学館の方々のご尽力を賜りながら、学校と地域とPTA一丸となって子どもたちが楽しむことができるとこの星空観察会はまさに児童福祉部会の目的にかなった事業だと思えます。

平成27年度 高津第三地区社協

主な行事

4月 老人福祉部春の歩こう会
5月 高津第三地区社協総会
6月 会食会「第163回いずみ会」
7月 障がい児者福祉部 一日レクリエーション
8月 行き先「東京デイズニールランド」
9月 会食会「第164回いずみ会」
10月 老人福祉部学習会
11月 「特殊詐欺について」
12月 会食会「第165回いずみ会」
1月 老人福祉部秋の歩こう会
2月 福祉推進部二子第一町会に出席、啓発活動
3月 福祉推進部下野毛長生会に出席、啓発活動

3月 会食会「第166回いずみ会」
4月 障がい児者福祉部「クリスマス会」
5月 児童福祉部「星空観察会」
6月 障がい児者福祉部「クリスマス会」
7月 会食会「第167回いずみ会」
8月 福祉推進部下野毛長生会に出席、啓発活動
9月 会食会「第168回いずみ会」
10月 障がい児者福祉部「家族交流会(母狩り)」

※あけぼの会は毎月1回開催

感謝状



俳句 吉田恵一
終は 密かに咲きて 香り立つ
風吹きて 日毎透けゆく 大銀杏
熟れし柿 むらがる小鳥 かしましき
満天星を 花と見まがう 秋深し



感謝状をいただきました

ひまわり会

和田法子

「ひまわり会」は平成十一年四月に発足二子第一町会福祉部の行事の一環として活動しています。

高津区社協の小地域福祉活動助成金・高津第三地区福祉協議会助成金・二子第一町会福祉部活動費・そして「ひまわり会」会費百円を参加者から頂きそれをもとに運営しています。会場二子こども文化センター集会室・毎月第四金曜日（三月・七月・十二月は第二金曜日）・時間午前10時～12時です。

毎回、大屋先生の「健康体操」の指導を受け心身共に軽くなったところで茶菓子で雑談しながら一息つき行事に移ります。



お正月行事ゲーム「篠田の森の道楽狐」

ゲーム・歌・手作り作品等、多彩な行事内容になるように心がけています。

四月のお花見（二ヶ領用水散策）・九月敬老祝・十二月クリスマス会として年三回の会食会を行います。会食会は町内会のホテルレストラン「龍」で行います。私達の希望を取り入れた七～八種類もの滋味あふれるお料理は皆さんに好評で一番の楽しみです。ホテルの一室を借り切って歌を歌いながら脳トレし体操をしたりナゾナゾで大笑い。

二十五マスに野菜名を書き込んでのビンゴゲームは男性は苦手ですが、隣りの女性が手助けしたり、ほほ笑ましい情景もありささやかな賞品もつきます。いつも明るく元気がモットーです。町内会の皆様が一人でも多く顔なじみになり、楽しいひとときを過ごしてお健やかに暮ら続けられる場でありたいと部員一同願っております。

今後ともご支援よろしくお願い致します。

あけぼの会

石塚輝之

あけぼの会は毎月第三金曜日に東高津老人いこいの家で行われています。今年（二七年十二月）で第二十三回となります。年十二回実施されていますので十八年七ヶ月も活動していることになりました。私が「あけぼの会」のお手伝いをしてからまだ五年程ですが、大変長い歴史をもっていると思います。

先日「あけぼの会」発足当時のお話しを先輩の方から聞かせて頂きましたが、色々な苦労があったようです。私もお手伝いを始めた当時は利用者さんの送迎程度でした。送迎も天候の悪い日などは「約束の時間どおりに、迎えに行けるのかな？」など気を遣うことがありました。

特に当初は歌に合わせた体操は自分には、ぎこちない動作となり中々なじめませんでしたが最近先輩スタッフがの方々と利用者さんが上手に一緒に体操を行う姿を見て、私なりに適当になじんで来たようです。利用者の方々は「あけぼの会」



楽しいデュエット

へ出席されると必ず血圧のチェックが行われます。お年寄りの体調管理は大変重要だと思います。レクリエーションの時に体調異常になる方もいるようですが、スタッフの方々が常に注意

しているので、皆さん安心して参加できます。又、地域包括センターの若い先生がその季節における健康に関する注意体調管理について講習をしてくれま

す。さらに、委員長や司会の方が日頃の社会問題（災害、オレオレ詐欺、振込め詐欺、等）を解りやすく説明してくれるので、利用者さんはじめ、スタッフの方も大変興味深く聞いています。特に、最近お年寄りに急激に被害をうけている「振込め詐欺」については、皆さんそれぞれ関心があり利用者さん自身が発言し自分の経験談や、武勇伝のお話しをしてくれます。話している最中は大変活き活きして利用者と一緒に行動できる色々なレクリエーション（ゲーム、手芸等）を考えて頂けるので、利用者さんも喜んで活動しています。あけぼの会「終了後利用

敬老慰問品配布について

老人福祉部 小柴博

者の方々を送る車中で、レクリエーションの評判を聞いていますと、又次回の参加を楽しみにしているようです。皆さんが帰った後、スタッフ全員でミーティングを行っています。利用者の方々の特徴は中々把握できませんが、私も何かとスタッフの一員としてお役に立てるように努力していきたいと思っています。「あけぼの会」がお年寄りに、好評であるのは、スタッフの方々の「優しさ、温かなおもてなし」がお年寄りを感動させているのかな！と思います。

今後「あけぼの会」が続くように、私なりに協力したいと思っています。

「敬老慰問品配布活動」は高津第三地区（二子、瀬田）の一人暮らしの高齢者を対象として、毎年敬老の日を目安に「おじいさん、おばあさんへ」と題した地域の子どもたちからのお手紙に社会福祉協議会からの粗品を添えて、お贈りしている活動です。

お手紙を書いてくれるのは東高津小学校の生徒全員（約1000人）で、1年生と2年生は絵手紙となっています。8月下旬には第3社協老人福祉部員総出で各学年1通ずつ、計6通のお手紙と粗品を袋詰めにする作業に追われます。作成数は合計1500人分。その後これらの慰問品は高津第3地区内27人の民生委員が一軒一軒お年寄宅を訪問し



1・2年生の絵手紙

手渡ししています。この活動のスタート年代は定かではありません。高津第3民児協前会長の山本美代子さんのお話によれば35年前にはもうすでに行なわれていたそうです。受け取られたお年寄りも大変好評で、このお手紙を居間に飾って毎日楽しんでる方や6人の子ども達一人ひとりに「あさひちゃんへ」とか「みのりくんへ」と題したお年寄りからの返



秋鮭のホイル焼き・おでん・おひたし・すま

八～十名の構成で四つの班が作られたのですが、事もあろうにそんな私に三班の班長という大役が回ってききました。とても戸惑いましたが、せっかくなので引き受けることにいたしました。これから皆さまに心のこもったお料理をお出しできるような班のメンバーと協力しながら精一杯、頑張っています。

福祉推進部

唐戸嘉枝

福祉推進部は、社会福祉協議会の活動を各町内の理事会で報告させて頂いております。老人福祉部、ミニ

デイあけぼの部会、会食部、会食部、児童福祉部、障がい児者福祉部、おもいやり編集委員会、福祉推進部が様々な福祉活動を行っています。その福祉事業費として、地域の皆様からいただく共同募金、賛助会費を役立たせて頂いています。今年十一月九日に二子第一町会に伺い、部員より各部の活動報告をさせて頂き、募金活動の協力に感謝と御礼を申し上げます。

「チームワークが要です」

鈴木満子

朝10時頃から皆さまをお迎えし、恒例の男性スタッフの司会で始まります。食会（いずみ会）もおかげさまで平成二十八年三月にて第168回を迎えます。いずみ会に私が関わらせていただいていたから、はや十数年とキャリアだけは長いのですが、正直、先輩方の指示に従うだけで自発的に動くことはほとんどありませんでした。二年前からひと班あたり

そんな時、ふと「三人寄れば文殊の知恵」という先人のありがたい言葉を思い出し、自分ひとりで悩みを抱えるのではなく、皆で知恵を出し合えば必ず解決するはず！と思い、すぐに班のメンバーに相談し、皆さんのご協力を得ながら、何とかお役目を果たすことが出来るようになりました。この三班のチームワークが私を支え、それにより、皆さまに愛情込めたお料理を召し上がっていただけることにつながったと確信しております。私一人ではとてもできませんでした。私を支えていただいた三

編集後記

機関紙「おもいやり36号」をお届けいたします。

平成27年度は、一、〇九八、〇〇〇円のご協力がございました。これらのご寄付・賛助会費はひとりぐらし老人会食会「いずみ会」や地域のミニデイケアの活動、青少年育成活動など、幅広い形で有効に利用させて頂いております。今後皆様のご期待にこたえることができるよう地域に根ざした福祉の推進に力を入れてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

この機関紙では、賛助会費還付金・共同募金交付金・各町会会費等を原資として諸事業を実施した障がい児者福祉部・老人福祉部・児童福祉部・一人暮らし老人会食（いずみ会）・福祉推進部、各部会の27年度の活動の様子と各地域で活動しているミニデイケア（8町会の一部）の様子をお知らせします。児童や障がいをお持ちの子様には、家庭や学校で出来ない事業を行ない喜ばれておりますし、歩こう会等に参加の高齢の方も元気な方々ばかりで好天を願って楽しみにしております。余談ですが、歯の健康を守る事が健康寿命を延ばすことに繋がるそうです。

- 編集委員
- 小黒 久男 戸張 勝美
 - 吉富 浩三 山田 雅子
 - 三好 弘子

- 「委託金品」
- 竹仲 密昭様
 - 池田 清夫様
 - 川崎河川漁業組合
 - 高津地区様

ご支援・ご協力ありがとうございました